



2019年7月4日

各 位

会 社 名 日本アジア投資株式会社
代表者の役職名 代表取締役社長 下村 哲朗
(コード番号 8518 東証一部)
問 い 合 せ 先 執行役員 岸本 謙司
T E L 03(3259)8518

植物工場やブランド野菜の生産を手掛ける

(株)森久エンジニアリングへの投資実行のお知らせ

～スマートアグリプロジェクトのパートナー企業へ戦略投資を実行～

この度、日本アジア投資株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:下村 哲朗、以下「当社」)は、植物工場の開発・企画・建設・運営や、ブランド野菜「モーベル」の生産を手掛ける株式会社森久エンジニアリング(本社:兵庫県神戸市、代表取締役:森 一生、以下「森久」)へ投資を行いましたのでお知らせいたします。

当社は、スマートアグリプロジェクトの第1号投資案件として、兵庫県丹波篠山市の植物工場を森久と共同で運営しています。今後、当工場を軌道に乗せ、後続案件への投資も森久と共同で積極的に行っていく計画です。今後は、当社が森久の事業上のパートナーとなり、植物工場への投資を拡大する中で森久の事業を支援してまいります。

1. 投資の概要

森久は、植物工場の開発・企画・建設・運営や、ブランド野菜「モーベル」の生産を手掛けるベンチャー企業です。代表者の森氏は35年に亘り植物工場の研究開発に従事し、5件の特許を取得しています。その高い技術力を活かした反射板を用いて、野菜への光の照射量を増やすことに成功し、他社では生育が難しいとされる玉レタスの栽培や、他社に比べ省電力での栽培を実現しています。これまでに既に15件の植物工場の導入実績があり、その栽培ノウハウは顧客から高い評価を得ています。



当社は、金融機関からの融資資金が調達可能な新規の投資事業を創出し、その事業に投資(プロジェクト投資)を行うとともに、そのパートナー企業にも投資(プライベートエクイティ投資)を行う「戦略投資」に注力しています。スマートアグリ(植物工場)プロジェクトは、再生可能エネルギーに続く新規分

野として今後積極的に投資を拡大していく方針です。

当社は、第1号案件の工場を兵庫県丹波篠山市に森久と共同で建設し2019年3月から操業しています。販売先は、食材を製造するメーカーやレストランチェーン等の企業であり、2019年5月より正式に取引先への納品が始まり徐々に生産量を増加させています。

当工場の運営を軌道に乗せた後は、後続案件への投資も森久と共同で積極的に行う計画であり、今後は、当社が森久の事業上のパートナーとなり、植物工場への投資を拡大する中で森久の事業を支援してまいります。

2. 会社概要 株式会社森久エンジニアリング

所在地	兵庫県神戸市北区大沢町上大沢 2150 (道の駅 神戸フルーツ・フラワーパーク大沢内)
代表者	代表取締役 森 一生
設立	2001年5月
資本金	4,550万円
従業員数	40名
URL	http://morihsa-eng.co.jp/



3. 会社概要 日本アジア投資株式会社

所在地	東京都千代田区神田錦町三丁目 11 番地
代表者	代表取締役社長 下村 哲朗
設立	1981年7月
資本金	54億2千6百万円
従業員数	連結 40名
URL	http://www.jaic-vc.co.jp/

4. 工場概要

所在地	兵庫県丹波篠山市
敷地面積	約 820 m ²
栽培品目	リーフレタス、クレソン、赤水菜、結球レタス等の業務用野菜 (予定)
年間生産量	約 200 トン (予定)

以上

【お問い合わせ先】

日本アジア投資株式会社 管理グループ 丸山 (Tel 03-3259-8527)